

令和8年3月 日

前橋市長 小 川 晶 様

前橋市廃棄物減量等推進審議会
会長 田 中 恒 夫

前橋市一般廃棄物処理基本計画の策定について（答申）

令和7年9月29日付けで、貴職から当審議会に諮問された次期前橋市一般廃棄物処理基本計画の策定について、慎重に審議した結果、下記のとおり答申します。

記

1 審議経過等

現行の計画策定から10年が経過していることから、廃棄物の処理に関する社会情勢の変化や長期的・総合的視点を踏まえ、計画的なごみ処理、ごみの発生抑制及び再利用・再生利用などのごみ減量化並びに最終処分に至るまでの適正処理などに関し、課題と方向性を整理するため、3回にわたり会議を開催し、審議を行いました。

2 前橋市一般廃棄物処理基本計画（案）

本審議会での審議結果を踏まえた前橋市一般廃棄物処理基本計画（案）は、別添のとおりです。

3 答申に基づく要望事項

(1) ごみ減量（燃やすごみ量削減）に向けた取組

ごみの減量を進めるためには、市民、事業者、行政の連携強化を図ることが重要です。新たな目標値の指標とする「燃やすごみ量の削減」を達成するために、更なるごみの発生抑制や資源化の推進を図り、市民の分別に関する理解や意識を高めるとともに、民間事業者とも連携した取組の推進を要望します。

(2) 実効性のある施策展開

計画目標年度（令和17年度）における「目標値」を達成するため、基本方針に掲げる「3Rの更なる促進」、「適正かつ効果的な処理の推進」に向けて、実効性のある施策に取り組んでいただくよう要望します。